

科目分類	専門分野	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	成人看護援助論Ⅴ (緩和ケアを必要とする人 の看護)	学 期	前期	澄川 久美子 (看護師)
		単 位 数	1	
		時 間 数	30	
目 的 (ねらい)	緩和ケアは病気の時期にかかわらず苦痛を全人的苦痛（トータルペイン）として捉え、病気に伴う苦痛を緩和するものである。人間を身体と心に分断せず総体として取り扱うことが前提である。終末期という特定の時期だけに適応されるものではなく、診断の時期から適用される看護を学ぶ。			
目 標	1. 緩和ケアの現状と倫理的課題について理解する。 2. 終末期における患者や家族の立場を理解し、QOL を高め、その人らしい最期を迎えるための援助について理解する。 3. 自分自身の死生観について考察する。 4. 終末期患者の看護過程の展開を行う。			
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態
	1	緩和ケアとは	DVD鑑賞「希望は必ず見つかる」 がん看護専門看護師 田井恵子の仕事	講義
	2	緩和ケア概論	歴史、定義、考え方	講義
	3	チーム医療	1) チーム医療の必要性 2) チームの型と特徴 3) チームの範囲と各メンバーの役割	講義
		緩和ケアにおける倫理的課題	1) SOLとQOL 2) 最大の益をめざすということ 3) 自己決定の自由の実現	
	4	緩和ケアにおけるコミュニケーションと意思決定支援	1) 患者が納得して医療を受けるためのコミュニケーション 2) 意思決定を共有するためのコミュニケーションスキル	講義
	5	緩和ケアの対象者の広がり	1) 悲がん性疾患の患者の緩和ケア 2) 小児の緩和ケア 3) 高齢者の緩和ケア	講義
	6	緩和ケアにおける看護介入	1) 看護介入とは何か 2) 緩和ケアに用いられる看護介入 3) 医療の効果を高める看護介入 4) 患者の潜在的な力を高める看護介入	講義
	7	身体的ケア（症状マネジメント）	主要な身体症状のマネジメントとケア	講義
	8		①痛み 痛みに対する薬物療法	
	9		②がん関連倦怠感	
	10		③がん食欲不振・悪液質 ④消化器症状、呼吸困難	
	11	精神的ケア	死生観の記述 主要な精神症状のマネジメントとケア	講義
	12	スピリチュアルケア	1) スピリチュアリティとは何か	
	13		2) スピリチュアルペインの把握	
14	3) スピリチュアルケアの実践			
14	家族ケア	1) 家族ケア 2) 遺族ケア	講義	
15	看護過程の展開	事例の看護過程の展開	演習	

教科書	系統看護学講座 別巻 緩和ケア 医学書院
参考文献	授業において、その都度紹介する。
評価方法	定期試験、グループワークの内容(態度)、提出物の内容・提出状況により総合的に評価する。 合計 100 点満点での結果を最終評価とする。
関連科目	基礎分野：心理学、社会学、教育学、カウンセリング理論と技法 専門基礎分野：解剖生理学、栄養学、病理学、薬理学 専門分野：基礎看護学、在宅看護論、老年看護学、精神看護学
自己学習に関する指針	解剖生理学・病理学・成人看護学概論、成人看護援助論で学んだ知識を踏まえて授業を展開する。
その他の通知事項	随時質問に応じる。